

学校関係者評価委員会の協議のまとめ

1. 場 所 第二愛隣こども園 2階ホール
2. 参加者 園長、評価委員（保護者より6名選出） 計7名

今年度も、コロナ禍の中での評価委員会開催となりました。十分な換気・アクリルパーテーションを設置をするなど、感染防止に努めました。園長先生による園内の案内や、教職員の昨年度の自己評価を見て頂きました。

『自己評価報告書を受けて』

- ト 今まで知ることの出来なかった先生方の取り組みや思いを知ることが出来たのは、とても有意義で貴重な経験させていただけと感じています。
- ト どの先生の日誌にも、その日の出来事や子ども達の様子が細かく書かれているのは、それだけしっかりと子ども達を見て、向き合ってくれているからなのだと思うと感謝の思いでいっぱいです。
- ト ヒヤリハット等での情報共有や、様々な研修への積極的な参加も素晴らしいと思いました。
- ト コロナ禍での生活、初めての対策対応を強られる中、ただえでさえ神経を使う毎日だと思うのに、先生方の子供達への一生懸命な取り組みを知り、とても驚いたのと、感謝の気持ちでいっぱいになりました。
- ト 先生方が子ども達1人1人の様子をしっかりと見ているということ、目標やカリキュラムに沿って保育を行い、それに対して日々反省し他の先生と連携・情報共有しながら保育のブラッシュアップを図っているということがとてもよくわかりました。
- ト 先生方の普段見えない部分を知ることができ、その先生方の努力には頭が下がるばかりです。
- ト 自己評価・日報等の細かさに驚き、こうした努力の上で安心の出来る園生活や行事を行っていることに、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

『今後、園へ期待すること』

- ト 各イベントごとに保護者の参加が出来ると嬉しいです。
- ト 今後とも頑張っている先生方が気持ち良く、楽しく保育のできる園であってほしいと願います。
- ト 園の取り組みとして『食への教育』『食の意義』『食のありがたみ』に対する重みが本当に素晴らしいと日々感じています。
引き続き、「食べることが出来る」「食べる物を作ってくれる人が（物）いる」「食べる幸せを分かち合える」環境づくりを宜しくお願いいたします。
- ㇿ スナップスナップの写真のダウンロード購入を可にして頂きたい。

『その他のご意見』

- ト コロナ禍で生活様式が変わり、非日常が日常になりつつある昨今ですが、先生方の日々の一方ならぬご尽力の上に子ども達の安心・安全な園生活が成り立っているのだということを改めて知る機会になりました。
- ト 園長先生の“家庭でできる簡単な子育て教育”の事に感銘を受けました。
特に叱り方では、膝をついて目線を合わせる→説明する→ダメな理由を話して、
うなづいたら終了。
もっと早く聞きたかった…と思いました。
- ト 先生方の熱心なご指導や励ましのおかげで、毎日楽しく安心して通うことが出来ます。
- ㇿ おゆうぎ発表会のクラスの紹介コメントを担当の先生に言っていただきたい…
担任の先生が言ってくださると、思い入れもあるのになぁ…と昔から感じています。

この意見をしっかりと受け止め、職員一同で話し合い、より園運営に努めていきたいと思えます。

以上